



平成29年2月6日

各報道機関 御中

山梨大学

《平成28年度 文化庁 大学を活用した文化芸術推進事業》

山梨から放て！芸術文化のバイブレーション2016

ー山梨大学と官・民が連携した地域アートマネジメント人材育成事業の進展ー

『山梨から発信する21世紀の音楽創造 山梨の作曲家による作品コンサート』

山梨県出身や在住で活発な活動を行い高い評価を受けている作曲家は意外にも多くいますが、彼らの作品が県内で実演される機会は極めて少ないのが現状です。今回の事業は、こうした作曲家たちの作品を山梨のホールで紹介するコンサートを、企画段階から作曲家と音楽ホールの管理者が協働で実現し、山梨のみなさんに届けたい！と企画されました。

なお、このコンサートの前に、プレセミナーを2回実施します。プレセミナーに参加すれば、現代音楽の先入観や抵抗感を払拭し、さらにはコンサートを何倍にも楽しむこと間違いありません。併せて、現代音楽作品に対する関心を高め地域文化の向上に寄与することができると考えております。

今回初めての試みです。このコンサートを多くの方に知っていただくため、イベント情報欄等でご紹介をお願い致します。また当日の取材につきましても、よろしくお願い致します。

◆山梨から発信する21世紀の音楽創造 山梨の作曲家による作品コンサート

日時：2017年3月4日（土）14：30開場 15：00開演

会場：コラニー文化ホール 小ホール（山梨県立県民文化ホール）

入場料：全席自由1,000円

◆山梨の作曲家による作品コンサートを楽しむプレセミナー

第1回 2017年2月8日（水）18：30開演

「ゴジラのテーマも現代音楽？」意外と身近にある現代音楽

第2回 2017年2月22日（水）18：30開演

「作曲家の現場から」まるわかり現代音楽入門講座

※会場・入場料：山梨県立図書館多目的ホール、無料（両日とも）

取材等お問い合わせ

山梨大学 藤原嘉文研究室：055-220-8334／fujiwara@yamanashi.ac.jp

大内邦靖研究室：055-220-8253／ouchik@yamanashi.ac.jp



<概要 1>

現在、日本の作曲家による作品展（コンサート）は東京を中心に開催されています。地方創生が叫ばれている折、地方から発信する新しい音楽創造の場を提供することは大変意義深いことであり、山梨県においては現代音楽に特化したコンサートは希で、県民がそういった作品に触れる機会はごく限られています。

加えて、山梨県出身や在住で活発な活動を行い高い評価を受けている作曲家は意外にも多くいます。（朝日作曲賞入賞、奏楽堂日本歌曲コンクール第1位、日本作曲家協議会作品公募、東京国際芸術協会作曲コンクール入賞等）しかし、彼らの作品が県内で実演される機会は極めて少なく、音楽ホールの管理者もそういった作品や人材との接点がほとんどないのが現状です。

今回の事業は、こうした作曲家たちの作品を山梨のホールで紹介するコンサートを、企画段階から作曲家と音楽ホールの管理者が協働で実現し、山梨のみなさんに届けたい！と企画されました。出演する作曲家にとっては、地元山梨で作品を発表することにより新たな聴衆との出会いや発見をもたらすことにもなり、音楽ホール管理者には山梨で活躍する作曲家や演奏家、そして聴衆との人脈形成の拡大や、技術面・広報面でのスキルアップが見込まれます。そしてこの二者が作り出すコンサートが、県民のみなさんに間近で現代音楽に触れていただく一つの機会となるよう期待しています。

さらに本事業は、平成28年度文化庁大学を活用した文化芸術推進事業に採択され、多彩な芸術文化活動を支える高度な専門性を有したアートマネジメント人材養成を推進するために文化庁より支援を得ています。

本事業のメインとなる作品コンサートの出演作曲家は、山梨大学教育学部、大学院にて作曲を専攻した作曲家を中心に構成されています。吹奏楽コンクール課題曲の作曲などで目覚ましく活躍する山本雅一をはじめ、ミュージカル『シンデレラ～ねずみたちのプリンセス』の作曲を担当する若手有望株の伊藤駿、岡山大学で教鞭を取りながら意欲的に作品を発信している梨大作曲分野のパイオニア的存在と言うべき齊藤武など、個性的且つ魅力的な作曲家の作品を、多彩な演奏家が奏でます。さらには、山梨大学で現在も精力的に後進の指導にあたっている作曲家藤原嘉文氏の作品も出品。まるで目の前に浮かぶような情景を楽器の音色で自由自在に紡ぎ出す器楽作品も必聴です。

また、このコンサートの事前に2回開催されるプレセミナーは、作曲家たちが創り出している現代音楽の「難しい」とか「わかりづらい」という印象をガラッと変えてくれることでしょう。プレセミナー1回目は「現代音楽ってどんな音楽？」という素朴な疑問からゴジラのテーマ曲まで現代音楽のイロハを身近な例と共に紹介、2回目は意外と知らない作曲家の創作風景やノウハウを作曲家本人が激白します。このプレセミナーに参加すれば、現代音楽の先入観や抵抗感を払拭し、さらにはコンサートを何倍にも楽しめること間違いありません。併せて、現代音楽作品に対する関心を高め地域文化の向上に寄与することができると考えております。

今回初めての試みとなる本公演。大学とホールが共に創り上げる、山梨から発信する芸術文化のバイブレーションを、ぜひ多くの県民のみなさんに来て、観て、聴いて、感じていただくために、御社媒体にてお取り上げくださいますよう、お願い申し上げます。



<概要 2>

《平成 28 年度 文化庁 大学を活用した文化芸術推進事業》
山梨から放て！芸術文化のバイブレーション 2016
－山梨大学と官・民が連携した地域アートマネジメント人材育成事業の進展－

◆山梨から発信する 21 世紀の音楽創造～山梨の作曲家による作品コンサート』

日時：2017 年 3 月 4 日（土）14：30 開場 15：00 開演
会場：コラニー文化ホール 小ホール（山梨県立県民文化ホール）
入場料：全席自由 1,000 円

出品作曲家：伊藤駿、佐藤晶子、雨宮雄貴、佐久間ともか、山下久幸、齊藤武、
山本雅一、藤原 嘉文
コーディネーター：藤原嘉文（山梨大学 教授）、大内邦靖（山梨大学准教授）

◆「山梨の作曲家による作品コンサート」を楽しむプレセミナー

会場：山梨県立図書館多目的ホール（両日とも）入場無料

●第 1 回

「ゴジラのテーマも現代音楽？」意外と身近にある現代音楽
日時：2017 年 2 月 8 日（水） 18：30 開演
講師：藤原嘉文、山本雅一

●第 2 回

「作曲家の現場から」まるわかり現代音楽入門講座
日時：2017 年 2 月 22 日（水） 18：30 開演
講師：藤原嘉文、山本雅一

主催：国立大学法人 山梨大学 教育学部
共催：アドブレーション・共立・NTT ファシリティーズ共同事業体
後援：山梨県、山梨県教育委員会、NHK 甲府放送局、山梨日日新聞・山梨放送、
テレビ山梨、朝日新聞甲府総局、毎日新聞

取材等お問い合わせ

山梨大学 藤原嘉文研究室：055-220-8334/fujiwara@yamanashi.ac.jp

大内邦靖研究室：055-220-8253/ouchik@yamanashi.ac.jp

山梨から発信する 21世紀の音楽創造

山梨の作曲家による作品コンサート

伊藤駿

佐藤晶子

雨宮雄貴

佐久間ともか

山下久幸

齊藤武

山本雅一

藤原嘉文

現代を先駆ける新たな音楽の世界を、わかりやすく

3月4日(土) 14:30開場 15:00開演

会場: コラニー文化ホール 小ホール
全席自由: 1,000円

フレイガイド
コラニー文化ホール
TEL 055-228-9131

「山梨の作曲家による作品コンサート」を楽しむ
フレセミナー開催

会場: 山梨県立図書館多目的ホール(両日)

入場無料

～第1回～

「ゴジラのテーマも現代音楽？」

意外と身近にある現代音楽

講師 藤原嘉文・山本雅一

2月8日(水)

18:30開演

～第2回～

「作曲家の現場から」

まるわかり現代音楽入門講座

講師 藤原嘉文・山本雅一

2月22日(水)

18:30開演

お問い合わせ: コラニー文化ホール
TEL 055-228-9131

主催: 国立大学法人 山梨大学 教育学部

共催: アドフレーション・共立・NTTファシリティーズ共同事業体

後援: 山梨県、山梨県教育委員会、NHK 甲府放送局、山梨日日新聞・山梨放送、テレビ山梨
朝日新聞甲府総局、毎日新聞甲府支局、読売新聞甲府支局、エフエム富士

山梨から発信する21世紀の音楽創造

山梨の作曲家による作品コンサート

Shun Ito



伊藤 駿

<曲目>
永訣の朝

<プロフィール>

昭和三十九年、山梨県生まれ。甲府西高校、山梨大学を経て同大学院を修了。作曲を藤原嘉文氏、クラリネットを橋本雪子氏に師事。2017年2月25日、26日にコラニー文化ホールで公演されるミュージカル「シンデレラ〜ねずみたちのプリンセス〜」の作曲を担当。

<演奏者名>
久保田里奈(メゾピアノ)
田中愛子(ヴァイオリン)
山本かおり(ピアノ)

Akiko Sato



佐藤 晶子

<曲目>
changed-unchanged 二挺の細棒三味線のための

<プロフィール>

富士吉田市出身。昭和音楽大学作曲学科卒業、同大学院修了。山梨大学大学院教育学研究科音楽教育専攻修了。作曲を藤原嘉文氏に師事。リーデンローズ箏曲作曲コンクール3位入賞。現代の音楽展三味線フェスタ入選。

<演奏者名>
山本ゆきの(細棒三味線)
上原潤之助(細棒三味線)

Yuuki Amemiya



雨宮 雄貴

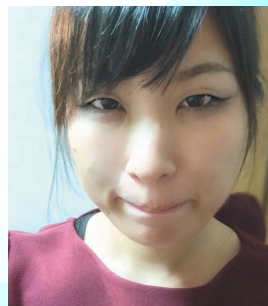
<曲目>
サクソフォン四重奏のための
「プレリュードとアレグロ」

<プロフィール>

1985年、山梨県生まれ。山梨大学を経て同大学院を修了。自身もサクソフォンを演奏し、在学時にはサクソフォンのための作品を多く作曲。これまでに、アルトサクソフォンとピアノのための「ソナタ」、サクソフォンと弦楽合奏のための「Blue light」、独奏サクソフォンのための「プレリュードとカプリス」などを作曲した。作曲を藤原嘉文氏に師事。サクソフォンを下地啓二氏に師事。

<演奏者名>
加藤里志(サクソフォン)
田中拓也(サクソフォン)
木村有沙(サクソフォン)
塩塚純(サクソフォン)

Tomoka Sakuma



佐久間 ともか

<曲目>

FOUR PIECES for saxophone quartet

<プロフィール>

山梨大学大学院教育学研究科修士課程 教科教育専攻芸術文化コース修了。これまでに、作曲を藤原嘉文、青木進、エレクトーンを村松千亜紀、加曾利康之の各氏に師事。現在、東京都八丈島の町立三原中学校教諭。島の子どもたちと一緒に音楽を満喫中。

<演奏者名>
加藤里志(サクソフォン)
田中拓也(サクソフォン)
木村有沙(サクソフォン)
塩塚純(サクソフォン)

Hisayuki Yamashita



山下 久幸

<曲目>

交響する阿修羅の嘆き 一打楽器八重奏の為にー

<プロフィール>

静岡県焼津市生まれ。山梨大学大学院教育学研究科修了。作曲を藤原嘉文氏に師事。第7回TIAA作曲家コンクールにて入選。2013年には「山下久幸作品展」を開催。現在、山梨と静岡を中心に作曲活動を勢力的に行っている。代表作に「キメラ」ーフルート、クラリネット、ピアノの為にー「春と修羅 -mental sketch modified-」などがある。

<演奏団体名>
パーカッションアンサンブル Hydge

Takeshi Saito



齊藤 武

<曲目>

斑鳩幻想曲〜フルートとピアノのための〜

<プロフィール>

1958年甲府市生まれ。韮崎高校、山梨大学教育学部卒業、東京藝術大学大学院修了。現在岡山大学教授。第5回名古屋文化振興賞、日本作曲家協議会、中国四国の作曲家、九州・沖縄作曲家協会各会員、YouTube齊藤武岡山で作品を配信中。

<演奏者名>
横内絢(フルート)
石橋衣里(ピアノ)

Masakazu Yamamoto



山本 雅一

<曲目>
紫陽花

<プロフィール>

山梨大学大学院修了。作曲を藤原嘉文氏に師事。東京国際室内楽作曲コンクール入選(2010)、奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第一位(2012)、朝日作曲賞(吹奏楽)入選(2015)他。山梨大学非常勤講師を経て現在フリー。日本作曲家協議会他、各会員。

<演奏者名>
本橋はる子(1st ヴァイオリン)
巻瀧麻利子(2nd ヴァイオリン)
中村紀代子(ヴィオラ)
穴田貴也(チェロ)

Yoshibumi Fujiwara



藤原 嘉文

<曲目>

西風の記憶〜トロンボーンとピアノのための

<プロフィール>

東京藝術大学作曲科卒、同大学院修了。日本交響楽振興財団第4回作曲賞、FMW 2001 in Melbourne等入選。日本現代音楽協会、日本作曲家協議会、オーケストラプロジェクト各会員。音楽表現学会理事。山梨大学大学院教授、昭和音楽大学講師。

<演奏者名>
大内邦靖(トロンボーン)
藤原嘉文(ピアノ)